

【今回の「日韓対立」は「在韓米軍撤退や日朝首脳会談」  
につながっていく】

⇒編集後記で（60 ページより）

~~~~~

どうもゆうです！

こんにちは！！！！

さてさて、ここ最近ですが

なんでしょう、日韓対立が日本では盛り上がってますね～

そうあえて、盛り上がってる、なんて書き方を

していますが、

今までマレーシアだけではなく

まさに韓国なんかにも住む私が生きてきて

こんな日韓対立は何度もあったのだけど、

今回は・・・少し「毛並み」が違いますよね？

それで最近は実はこの前流した

こちらの「日韓対立のネタバラシ」が人気でした。

ちなみに私ゆうも韓国語は独学で身につけましたが

韓国語理解してる日本人とかはおそらく、

今回のこの 本質 に気づいてる人結構います。

PDFレポート

【「トランプ案」に背後で乗っかる日本の安倍首相と韓国ムン大統領】

[http://fxgod.net/pdf/trump\\_abe\\_moon.pdf](http://fxgod.net/pdf/trump_abe_moon.pdf)

要するに「トランプ大統領がこの日韓対立仕掛けてないか？」

ってことですが、

それもあって、私なんかは 基本的には

韓国にも住んでたりしますから

日韓仲良くな〜派なんだけど

今回に関しては 「プロレスの意図」が分かってるので

あえて仲良くな〜とかは言っていないわけですね。

ちなみに上のレポート読んだ人は昨日あたりに

「鳩山元首相がツイッターで発言した意味」が分かるでしょう。

今までは韓国と仲良くすべきだ~といていた

鳩山元首相がまさかの発言をして

「鳩山元首相壊れたか??」と話題になってました。

彼がこう言った。

「韓国の議員たちが竹島に上陸して

氣勢を上げていたが、

このような行為は火に油を注ぐだけで、

問題を徒に感情的にするだけで

好ましいと思わない。 自制を求める」

と。

まるでその発言は昔のネットウヨの人らの発言のようだから

ネット上では「鳩山元首相のツイッターが乗っ取られたのか」

なんて冗談言われるくらいになってます。

すなわちここで

安倍首相と、鳩山元首相は、反韓の部分で

共通した感じになってるわけです。

これ、普通に見たら意味不明かもしれませんが、

それは以前書いたレポート見ていただいている読者は

「やはりそうか〜」と分かると思います。

PDFレポート

【「トランプ案」に背後で乗っかる日本の安倍首相と韓国ムン大統領】

[http://fxgod.net/pdf/trump\\_abe\\_moon.pdf](http://fxgod.net/pdf/trump_abe_moon.pdf)

そう、だから先に結論を書きますと、

マスコミは気づいていないのか書いてませんが、

この日韓対立を使って

~~~~~

これから 「在韓米軍撤退の動き」 (その後在日米軍撤退)

~~~~~

そして「日朝首脳会談」の動きに収束される可能性が高し、

~~~~~

ってことです。

それで鳩山元首相がツイッターにて

最近北朝鮮と仲良くしようとしているってのはそこに

つながってます。

それでもっと言うと、この日韓対立で最も焦ってるのは？

そう、2009年の小沢鳩山をぶっつぶした

外務省の官僚たちです。

この辺はマスコミは一切説明しないので

日本のかたがたは何が起こってるかわからないわけですが、

今号を見れば大体ほとんどの流れが分かってきます。

ちなみに日本の安倍首相と、韓国のムンジェイン大統領に関しては

喧嘩してるように見えますが

「トランプ大統領」というラインでは背後でつながってますので

この辺分かつちゃうと・・・

すごい政治が面白くなります。

あとは今日は GSOMIA の諜報協定をムンジェイン大統領が

破棄してきたことの意味、も書きます。

編集後記で！





土曜・日曜でも

お電話承っております！（副題：「本当の必勝法」とは？）



さて、それで最近は

「負けないこと」だけがもう重要だよなんてことで

それについて扱ってますが、

今回のTHE THIRD ザ・サード も

その負けないことを意識して

「裁量+EA」として出てきたものです。

それで今日はこちらの THE THIRD の事務局さんより

あなたに引き続きメッセージです！

=====

**【730名以上体感】土曜・日曜でもお電話承っております！**

---

【ゆうさんの読者様★限定特典★】

⇒ <http://the-third.net/tokuten/>

---

ゆうさんのメルマガ読者様の皆様、

お世話になります、  
システム運営事務局の市原です。

「THE-THIRD システム興味ありますが

いつまで募集していますか？」

本日このようなメールを頂きました。

募集期間に関しましては、  
現在相談等受け付けてますが

ある程度落ち着いてきたのもあり  
サポートに注力するため  
来週あたりの値上げを予定してます、

詳しい日はもう間もなく、  
発表致しますので、現在検討されている方は、  
一度お電話やメールを頂けたらと思います。

普段は土曜・日曜日は電話受付を行っていませんが、  
今回は受付させて頂きますので、  
お気軽にご連絡を頂けたらと思います。

---

▼運営事務局へのお電話

080-9682-9345

▼メールでのお問合せはこちら

[info@the-third.net](mailto:info@the-third.net)

---

また、今回のゆうさんの特典付き募集終了後に  
関しましてですが、

今回ご参加いただいた方一人ひとりの  
サポートに専念していくため、

本システム THE-THIRD を  
今回のような条件で  
手にすることは基本できません。

どんなことにも共通して言えますが、  
特に投資に関して、"先行者利益"というのは

本当にあると私たちは思っています。

THE-THIRD を世に出してから、  
約 2 年以上経ちますが、先々に参加された方は、

毎月数万、数十万という利益をコツコツ上げ  
中にはトータルで数百万以上の、  
大きな利益を出している方もいらっしゃいます。

逆を考えると、  
当時 THE-THIRD システムを手にしなかった方は、

毎月数万・数十万、

~~~~~

全部で数百万も損をしていることになります。

~~~~~

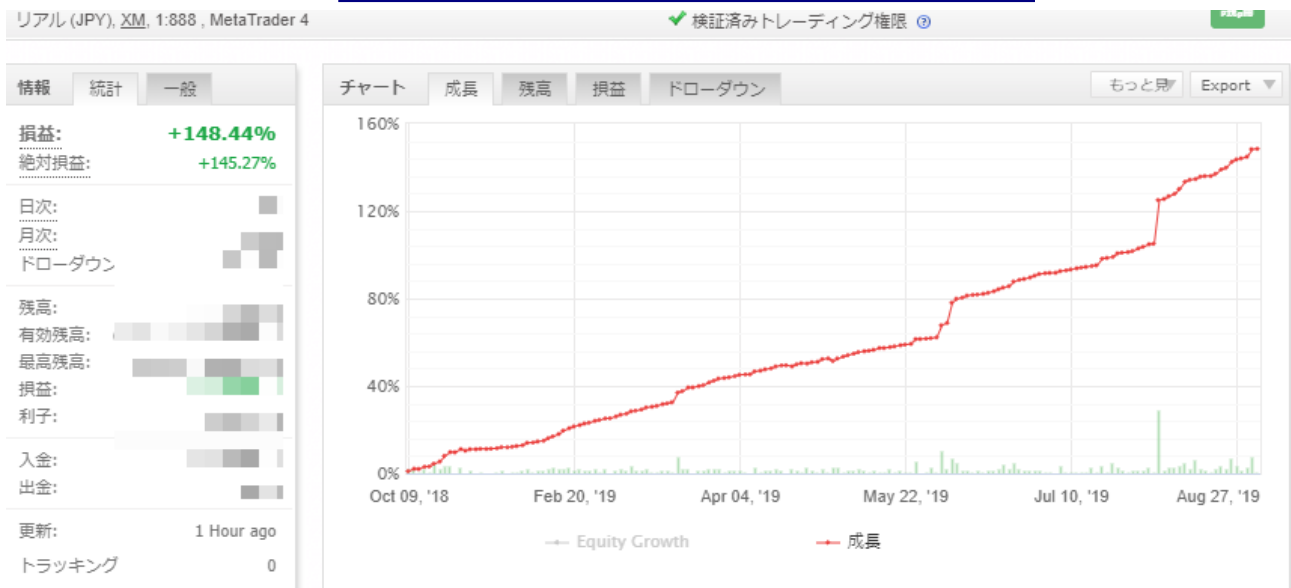
---

## ◆実践者 1

2018年10月8日～2019年9月2日

損益：+148.44%

⇒ <http://the-third.net/img/mu2.png>

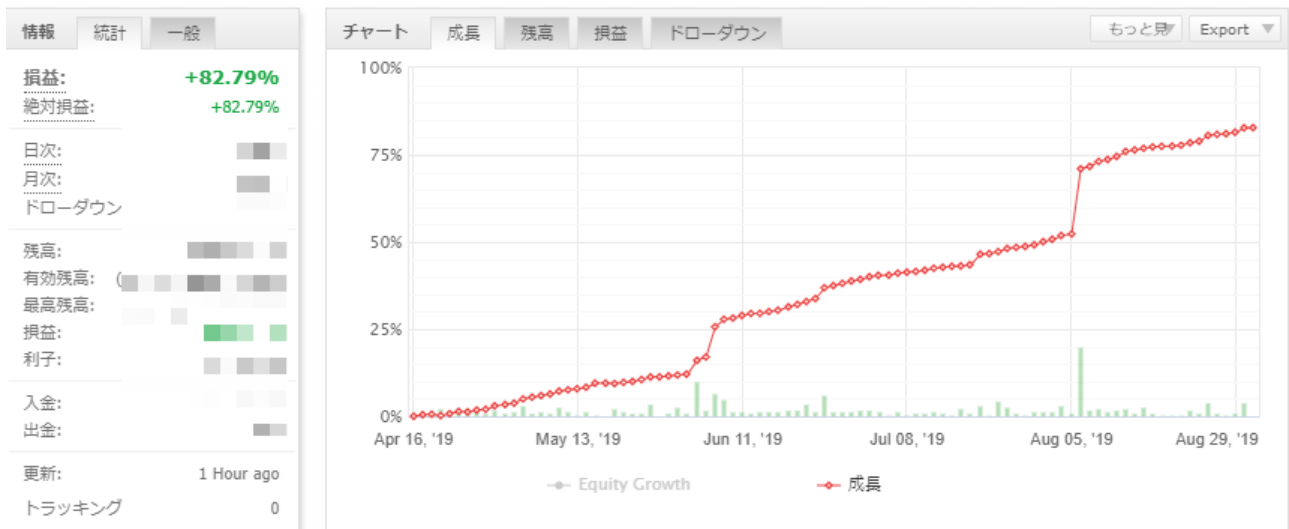


## ◆実践者 2

2019年4月16日～8月29日

損益 : +82.79%

⇒ <http://the-third.net/img/mu1.png>

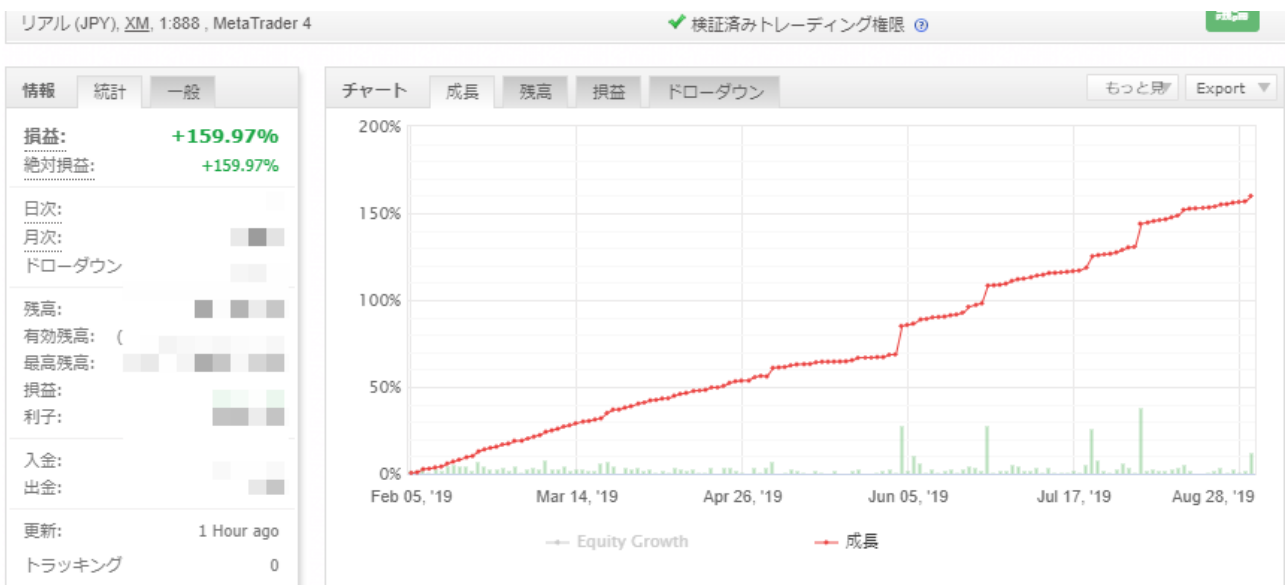


### ◆実践者3

2019年2月5日～8月28日

損益：+159.97%

⇒ <http://the-third.net/img/mu4.png>



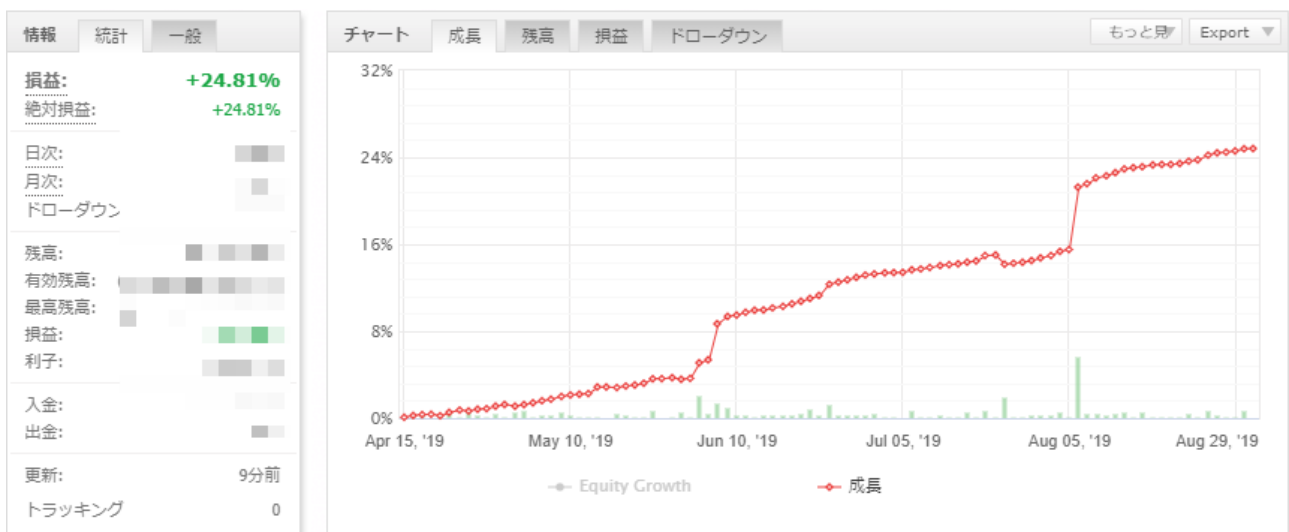


## ◆実践者4

2019年4月15日～8月29日

損益：+24.81%

⇒ <http://the-third.net/img/mu5.png>



---

このように結果を出している方々と、  
他の方と何が違うかと言ったら  
ひとつしかないと思います。

それは、

誰よりも先に情報を仕入れ、

~~~~~

いち早く行動を起こした

~~~~~

ただそれだけです。

もちろん投資はタイミングもありますので、  
全員がすぐにできるモノではないと思います。

ですが、情報を仕入れしっかりと内容を確認し、  
自分の中で精査して良いと思ったものは実践する。

この行動力はとても大切だと思います。

昨今の投資業界には

怪しい闇のようなものがなぜかあり、  
なかなか即断即決はできない内容が多く存在し、  
半信半疑になってしまうことも確かです。

それは、弊社のもとにも

毎日たくさんの情報が入ってくるので

**ある程度察しがついています。**

**それらをしっかりと見極め、  
ホンモノの投資に出会うことこそが、  
今後とても大切なので、**

**この THE-THIRD に関しても  
今一度内容をよくご覧頂き決断してもらえたらと思います。**

**決して、**

**"甘い謳い文句"が飛び交っている  
情報に飛び乗らないようにして欲しいです。**

**ご質問やご相談があれば、  
お気軽にご連絡をくださいませ。**

---

▼運営事務局へのお電話

080-9682-9345

▼メールでのお問合せはこちら

[info@the-third.net](mailto:info@the-third.net)

▼3年4ヶ月の運用実績はこちら

⇒ <https://www.infocart.jp/e/70098/137542/>

---

それでは、宜しくお願い致します。

ありがとうございました。

システム運営事務局

市原

=====

以上です！！

それで最近は

「負けないことの大事さ」ってのを

投資家のヨーレンバフェットや、

あとはボクシングのメイウェザーなんかを

題材に扱ってるわけですが、

それこそ以前だと音声ではこれが

大変反響がありました。

【ゆう音声プレゼント】

【「負けない技術」について考える！】



[http://www.fxgod.net/a/groups/2522992/makenai\\_skill\\_mp3/](http://www.fxgod.net/a/groups/2522992/makenai_skill_mp3/)

それで結局、いま日本の多くの人ってのが

「ネットで稼げるなら稼ぎたい～～」

って努力してる人は増えてるんですね。

が・・・これは向き合えないといけない現実として、

**「大多数の日本人はネットで稼げていない」**

ってのはあるわけです。

例えば最近だとサラリーマンの人がユーチューバーになる

事例ってのがああるわけですが、

成功者ってのはごくごく一部であって、

大多数はぜんぜん登録者も増えず、

そこで家族や仲間の間で若干の

黒歴史になってしまってる

なんて人は多いのだらうと思います。

まあ大多数は色々やるけど、

稼げていない・・・ってのがあある。

それで稼いでる人なんかを分析すると、

例えばすぐに芸能人出身で 100 万登録いく人なんかも

いるけど、

実際調べてみたら、何のことはない、

後ろで「大量の広告費」が投入されているのだろうな

という事例が結構ありまして、

やたらユーチューブでおススメにその人が出てきたりするけど

明らかに個人ではできない広告費が投入されてるな～、

みたいな人が



稼いでる人ということで注目されてたりする。

まあ世間の人あまり広告とか分からないから、

気づかない、と考えてるんだらうけども。

それで大多数の人は

「俺もあなりたい」と思って

結局稼げなくて

ああでもない、こうでもない、ってやってるわけですが

これが厳しい世の中ってものです。

お金稼ぎは甘くない、

これに尽きる、と思います。

それでそこで

「理想を見るのか」

「現実を見るのか」

って思想がありまして、

ここで経営者の思想なんだけど

「現実の厳しさをしっかりみて、

~~~~~

それで戦略を立てる」

~~~~~

っていう考え方があるんですね。

よく「考え方がその人の収入を作る」

なんていいますけども、

これは事実です。

それで稼ぐ人ってのは何してる人か？

っていうと

私はもう 10 年以上自営業やってきて、分かってきたけど

それは

「現実の厳しさを見ようとしてる人が稼ぐ」

~~~~~

んですね。

結局「思ったとおりなかなかうまくいかないよ」

ってのが人生であり現実であり社会であるのだけど、

それが分かってくるのが大人です。

20代あたりはまだ理想理想って言えるけど

大人になると色々経験や知識がたまってきて、

そこで「自分は甘かった」と気づく機会が増えるから

ようやく「現実を見る」ことができますよね。

これが大人になるってことです。

それで稼いでる人ってのは現実を見てる人、

その能力をずっと上げてきた人、

ですよね。

ちなみに現実を見るっていう話で言うと

分かりやすいのが青汁王子の事例なんだけども、

私が結構 彼の一連のプロモーションの中で

多くの人の反応として驚いたことがあって

「ああ、多くの方は現実を見るってことに

慣れていないのだな〜」

なんて思ったわけです。

というのは・・・青汁王子が破産した？だとか

お金がなくなった、なんて話を聞いて

多くの人はいこれ 本当に彼の一連のシナリオを

信じ込んだわけだけど、

現実を見てる経営者や投資家の多くは

おそらく「メディアハーツ社の大株主は誰だったか？」

を絶対調べたはずなんですね。

私なんかも実は結構調べた。

会社の所有者オーナーは株主であるから。

それで「ああ、大半の株式は三崎さんが持つてるだろうから

ってことは 130 億円前後の売り上げあって

内部に留保金が何十億円は彼はあるはずだから

何かするぞ。期待だな」

くらいは分かるわけですね。

ちなみにニュースでは目立たない形で報道されていたけど

メディアハーツの株式はどうも大企業系列に売却されていた

わけで

経営権はおそらくだけど移ってるわけで、

ということはそれは 彼が育てた創業企業を

バイアウトしたのですから

まあまあかなり 彼は持ってるだろう

なんてのは現実を見てる人は

分かるわけです。

んでこれが現実を見る経営者や投資家たちの考え方だけど

意外に・・・多くの人はその辺見てなかったわけですね。

たぶん会社は従業員のものではなく

株主のものってのが資本主義ルールだ、ってのを

知らないのだろうと思う。

だから実際は多くの人が 現実を見ていない

ってのが真実なのかな～なんてのは

私が最近考えていたことです。

ちなみに投資やビジネスで「現実を見る」っていうと



それは例えば

「EAだけをほったらかして億万長者になった

事例はまったく聞かない」

とかもそうですよね。

結局 EA ほったらかして 億万長者になった事例って

どうも見当たらないのだけど

それはちょっと「夢じゃなくて現実を見よう」としていれば

気づくものです。

だからそこで

「ああやっぱり EA とか AI とか言っても

結局機械は現代ではまだまだおバカさんだから

人間がちゃんと裁量入れないと利益でないんだな」

くらいは現実を見てれば分かるわけです。

だから現実を見ないと、これ稼げないって話ですね。

ちなみに投資の本当の必勝法ってのがありまして

それが現実を見るってことだけど

さらにいくと

「負けてる人の特徴や情報をとにかく洗いざらい

~~~~~

集める」

~~~~~

ってのが必勝法なんです。

~~~~~

要するに多くの方は億万長者になってる1%の人から

学んでいこうとするけど

それ以上に大事なのは

「負けてる、資産を減らしまくってる99%の人たちの特徴は？」

~~~~~

を知るのが実は必勝法です。

~~~~~

すなわち「彼らと逆をやればよい」

~~~~~

です。

これが実は必勝法なんですね。

投資なんかは 売りと買いしかありませんから、

だからそこで

継続的に負けてる人の逆売買をできるようになったら勝てる

わけです。

例えば私が知ってる月利10%前後をずっと

出してるファンドさんがあって、

このファンドさんは懸賞企画を定期的に

人集めてやるんだけど、

「トレードランキングで1位になったら

100万円」

とかやるわけですよ。

それで比較のお金に余裕がない

労働者の方にトレードさせるんだけど

実は、その裏で この労働者の方のトレードの

逆売買できるシステムを組んでいて

それでずっと勝ち続けてるってところがあります。

これは「悪どい」ように見えるけど、

実はすごい強いのです。

聞いたら、ほぼほとんどの人が

「コツコツ勝ってドカーンと負ける」

らしくて、

その逆売買だと

「コツコツ負けて、ドカーンと勝つ」

損小利大システムになるんですと。

それはもっと詳しく書くと、

多くの人が

「コツコツ勝ってドカーンと負ける」

心理ってのは

プロスペクト理論なんだけど

「人間は早く利益確定したがって

痛い損失は後回しにしたがる」

っていうところなんです

この心理に沿ってみな人間だから

「コツコツドカーン」

をやるんです。

だからその逆売買をやると勝てるっていう

シンプルな話なんだけど、

時々その中でマインドがやたら強い人ってのも

労働者の中にいるので、

そのヘッジとして何人か募集して、

それで逆売買をするっていう

感じですよ。

そんでこのファンドはずーっと生き残っていると聞きます。

これ聞いたら現実見てる大人なら分かるけど

証券会社なんかだとトレードランキングってのが

あるけど

あそこで競わせているけども、



実はその裏で個人投資家の逆売買を

システム組んでやって営業利益率をあげてるんだろうな、と

わかるわけですね。

だからこういう現実を見てる人たちが稼いでる

ってのが真実ですよ。

それで EA なんかの戦略で言うと

EA 運用で負けてる人たちの分析のほうが大事なんだけど、

大多数は「資金管理無視して、そこで

欲望と焦りにとらわれていて

とにかく EA をほったらかしにして、

そこで月利40%とか50%を求める」

わけです。

要するにこの逆をやればその人は利益計上できる

~~~~~

確率が急上昇するってことですね。

~~~~~

だから間逆の

「資金管理を徹底して

欲望と焦りをコントロールして（だから時々EAを

合わない相場るときはとめる）

あとはEAもちゃんと裁量いれてオンオフして、

そして月利5%でいいやという感じでやる」

となりまして、

実はTHE THIRD がやってるのはこれなんでしょう。

---

【メルマガ読者様★限定特典★】

⇒ <http://the-third.net/tokuten/>

---

だから現実の厳しさと向き合った人だけが稼ぐ

るのが事実だろうと思います。

「どれだけ世の中が残酷で冷酷か知ってる」

るのは大事でして、

そこで「冷酷な残酷な世の中を理解して

その上で戦略を立てる」

と稼げるようになりますよね。

だからそこでもなんとなく分かってくるとは思いますが

「なぜ負けないことを徹底した人が

金持ちになってるか」

ですけども

これも「多くの人は勝つことを求めて考えてるから

その逆をやってる」

わけですね。

勝つことじゃなくて「負けないこと」を意識する。

これだけでまったく正反対のアプローチになりますから

そこで「負けないこと」を意識してる人たちだけは

稼げるようになる

ってシンプルな話です。

大多数が儲けられないのだから

~~~~~

その大多数の逆に正解がある、んですね。

~~~~~

だから資本主義で最終的に稼ぐようになるには

「大多数がどのような失敗を犯していて

そしてその後ろにはどういう思想や価値観があるのか」

を最初に理解しようとするんだけど、そこで分析するんだけど

その上で

「じゃあ彼らと間逆をするにはどうすればいいか？」

っていう考え方になります。

極めて冷酷な、キレイゴト抜きの方になります

上記で挙げた事例のように

結局そういう人だけが稼げるようになる

ってのが現代ですね。

「どうやったら稼げるか」をみな考えるけど

それ以上に

「大多数の人はなぜ稼げていないか」から見て、

そこで戦略を立てたほうが合理的、

って話になります。

そしていわゆるインフルエンサーっていうタイプの方は

嫌われたくないっていうところがあるんで

絶対上記のようなことを言わないし書きませんが

私の場合、嫌われてもいいや、

それより思ったことを率直に発言して生きたい

っていう姿勢で生きてるんで、

だから普通に上のようなことを本音で書きますが

やっぱりそこに本質がある、と思います。

もっと言うと 投機トレードや投資でなんで資金を稼げるか

っていうと

大多数の90%以上の人々が欲望にまみれた

焦りに支配された

トレードをしてくれるから、ですよ。

例えばエリオット波動ってのがあって



以前 PDF にしましたよね。

PDF【エリオット波動論を理解して  
FXや仮想通貨の「神の見えざる手」を知ろう！】

<http://fxgod.net/pdf/fx/elliott2.pdf>

ここで、多くの人は何をやるか？というと

エリオットの上昇で5波終点で買おうとするわけですね。

心理的には「すごいあがってるし、マスコミも

すごい上昇してるって報道してるから 買おう」ですよ。

が、その後調整波で A B C 波の調整が起こるわけですが

ここでかなりの急落が起こるわけです。A波。

それで多くのそこで乗ってきた人のストップは刈られて

そこでストップ決済が入ってB波にはそういう動きが

多く内包されてるけど

そこでまた新規でC波で売りで入ってくる人間も

いるわけですが

そこで本格的に今まで買ってきた人のストップも巻き込まれて

暴落が起こるわけですが

そこでA波やC波で売った人たちの利益ってのは

エリオット波動の上昇波の後半あたりで買い付けた人たちの

損失が利益になってますよね。

だから多くの 欲にまみれた焦りの強い人たちの

損失が、 金持ちの利益になってるんです。

だから本当は「稼げていない大多数の逆に真実がある」

ってことですよね。

例えば最近では 世界中で 金に投資していた人たちが

どんどん時価総額を増やしてますが

彼らが金を買ったのはおそらく

3000 円台~4000 円台のときだったでしょう。

そのときは 大多数は「金は利息つかないし

持ってる価値などない野蛮な資産だ。

やっぱり米国債やドルは強い」

とか言っていたんだけど、

そこで大量に金を買って付けてる人たちってのは

実はいて

やっぱり今すごい時価総額が増えてるわけですね。

だから結局「稼げていない大多数の逆をやれば

稼げる」

ってのが事実なんでしょう。

またほかの事例としては

最近私が見ている大変面白いブログがあったんだけど

その人は スーパーの店員をしている人なんだけど

スーパーの店員で資産 1 億円以上持ってるんだけど

その人の投資法は極めてシンプルで

「ある程度買いたい銘柄をピックアップしておいて

マスコミで 急落や暴落とか不祥事のニュースが出たときに

買い付ける」

だけ だそうです。

マスコミってのは「マス」ってついてるように

大衆に伝わるメディアですが

そこで世論とか大多数がマスコミに洗脳されて

「危ない」と思っているときに

そのスーパー店員さんは買うわけですね。

そんで儲かる。

んで彼なんかはスーパーの店員なのに

資産は1億円はあるようだ。

だから大多数は稼げていないのであるから

その大多数の逆を考えれば、実行すれば稼ぎやすい

ってシンプルな話です。

ここで現実を見るってのが大変大事ですね～

それで今回の THE THIRD なんかは

まさにその 「多くの人の逆」 をやるわけでした

だから結果出る人が増えてるんでしょう。

現実の厳しさを見て、

そして大多数の逆を取る、

ここに全ての本質がありますよね。

資本主義ってのは少数の大金持ちを生み出す

システムなわけですが

大多数の逆を考えて行動すれば少数になるので

そこで必然的に稼ぎやすくなる、

かなりシンプルなルールだと思います。

だからそこで 大多数の敗因、負けてる理由が見えてる

現実が見えてる

ってのが大事になるわけですね～



だからその辺が分かって、

THE THIRD の事務局さんがやたら

資金管理について言及してたり、

焦らずコツコツ稼げばいいじゃないか、

と言ってる理由も分かるというものです。

世の中の大多数が

「稼ぎたい、金持ちになりたい、

勝てるようになりたい」

と勝ちに意識が向いているのであれば

そこで間逆の 負けに意識を向けて

**「負けないためにはどういう工夫ができるだろう？」**

**という考え方のほうが長期では**

**莫大に稼げるわけですね。**

**だから稼ぐというのは実のところ**

**上記のようなことが分かっていたらかなりシンプルです。**

**そしてだからこそ稼いでる人は変な人が多いわけです。**

**どうも、このように世の中は成り立っております。**

**それでは！**

ゆう

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【裁量+EA（AI）自動売買で組み合わせて  
運用していく新しい「負けないための」運用方法を学べる  
THE THIRD ザサードはこちらから】  
⇒ <http://the-third.net/tokuten/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

=====**編集後記**=====

さてさて、日韓対立が最近はすごい盛り上がってますね～

ちなみに今回の日韓対立は「毛並み」が少し

今までと違いますから、

多くの日本人が「なんかおかしいな」と気づいてる

わけですが、

これは以前にネタバラシで PDF に書きました。

投資家の人らはやはりかなり冷静に見ている人が

増えてるかと思います。

## PDF レポート

【「トランプ案」に背後で乗っかる日本の安倍首相と韓国ムン大統領】

[http://fxgod.net/pdf/trump\\_abe\\_moon.pdf](http://fxgod.net/pdf/trump_abe_moon.pdf)

まあそれでこれ理解していれば

最近の、今まで親韓であった鳩山元首相の

反韓発言の意味、も理解できますよね。

実は今、日韓の政治家たちが戦ってるのが

自国の 対米従属を維持したい官僚たちです。

そこで日韓の政治家たちがある種

プロレスのプロモーションをしている、わけですね。

これは最近だと N 国党の立花さんとユーチューバーのシバターさん

がやはりプロレスで大衆を楽しませようとしてるけど

あれの大きくなった国家版です。

それでここで 政治家たちが対立を演じてるんだけども、

その結果・・・

これから 2020 年代前半に向けて

私が昔から書いてる、

**「在韓米軍撤退の動き」**

**と**

**「日朝首脳会談」のシナリオが明確に見えてきてます。**

それで以前書いたように、

この日韓対立ってのは誰がけしかけたか？

っていうとどう見てもこれはトランプ大統領なんです。

私はトランプ大統領支持の人間ですが

彼が安倍首相に

「俺が今中国に対してプロレスで対立仕掛けてるだろ？

だからお前も貿易関係で韓国に喧嘩売れ」

とやったでしょう。

またトランプ大統領のバックが、ぶっちゃけ

マスコミは言いたがりませんが

やはり親中のキッシンジャー博士なんだけども、

このキッシンジャー博士がアメリカでトランプを大統領にする

と決めた人ですよ。

これは副島先生の大統領選前の本に暴露されてますが

興味ある人は2016年の彼の本を読んでもらうと良い。

それで私はムンジェイン大統領は直接

韓国に住んでる間に見てますが、

当時、「このムンジェイン大統領のバックも

やはりキッシンジャー博士ですね、発言内容から」

ってこと書いてます。



まあだから、実は政治家たちは水面下でつながっている。

だから本当はイギリスのボリスジョンソン首相なんかも

背後がキッシンジャー博士なんかでしょうね。

まあそれで今回の日韓対立の本質ってのは何か

ってことですが

やはり「政治家たちの対官僚闘争」の中で

出てきたものです。

それで安倍首相は今何と戦ってるか

というとどう見ても外務省官僚たちと

戦っている。

ちなみに今まで最強の省庁ってのは

多くのメディアプロパガンダでは

財務省だ、なんていわれてきたけど

**本当は、外務省なんですよ。**

彼ら外務省は「私たちは権力も何も無い組織です」

というフリをしてるけども、

最近ではN国党の上杉さんが官房機密費の暴露を

再度始めて、

そこで「実際は外務省なんかから官房機密費が

ばらまかれてる流れ」

なんかも言及してたけど、やはり外務省は

どうもすごい強い省庁だ。

それで安倍首相の場合は、経産省を外務省の代わりに

事務方として重用し続けて使ってきたわけですね。

今までは事務方としては外務省を使うのが鉄則

だったけど

安倍は経産省を使っている。

それでアメリカの国務省と日本の外務省ってのは

連動してる組織だけど

例えばアメリカの国務省のヒラリークリントンは

軍産複合体、軍産官僚の傀儡でしたよね？

sondeやはり日本の外務省つてのも実は

軍産複合体の傀儡です。

私が 10 年近くこのメルマガで批判してきたのが

軍産複合体支配であるけど、

(それが実はメルマガ発行の動機のひとつです)

いよいよクライマックスに迫りつつある。

それでトランプ大統領は安倍首相にどういうことを

指令したか？

っていうことですが

「安倍よ、日本では軍産の傀儡として機能してるのが

お前の知ってるように外務省だ。

以前鳩山も外務省官僚につぶされたらろう？

だから俺が今アメリカでやってるように

お前も軍産の影響が少ない経産省あたりを事務方にしろ。

それで日本独自の防衛力の増強の足かせとなってるのが

戦争責任問題だがそれを韓国との外交関係の軸にするのを

辞めなさい。

それはムン大統領にも根回ししておく。

だから日韓関係はお互い ムンと暗黙の了解で

貿易戦争でやれ」

ということを安倍首相に指示してるでしょう。

それで安倍ってのもまあ官僚に負けてばかりで

だらしのないのはあるけども

やはり元々国士であった中川昭一と同じ

創生日本にいた人ですから、

これは安倍も実行した。

それでもう今回の日韓対立はある程度成功していて、

もう河野外相なんかを安倍さんは下ろしますよね。

これは河野外相なんかはもう中国で最近大人気に

なってますが、

既にこの2年の間に日中はすっかり

表向き喧嘩を演じながら

実質では親しくなった。

最近ネットでも反中世論が少なくなってるってのは

まあそこが理由です。

それである程度もう河野外相は役目を終えたので、

次は安倍はそこで経産相の経験者であって

経産省と親しい茂木を外相にすると。

ここでまた経産省を重視する方向性を出してますね。

それでこれから安倍は

ムン大統領と後ろで暗黙で協調しつつ

韓国と貿易戦争のプロレスをしていくんですが

そこで日米貿易協定にも取り掛かっていきたいから

そこで経産省の茂木を選んだわけです。

ここで日米貿易協定なんかでも

日本の不利益はどんどん大きくなっていくわけですが

安倍はおそらく 対米従属から日本を引き剥がすために



それをやっていく。

それで最近何よりもすごい話題なのは

韓国が日本との諜報分野で協力していく

GSOMIA を韓国側が破棄すると発表したこと

ですよ。

それで一応表向きと本音を理解する必要があるって

これも全部プロレスですね。

一応、表のマスコミが報道する構図としては、

日本への敵視を強めてるムンジェイン大統領が

アメリカのトランプが止めるのも聞かず、

そこで突っ走って勝手に GSOMIA 破棄に突っ走っている

って構図です。

がこれは裏があって、実は 日韓の諜報協定は

2016 年のアメリカ軍さんの極東戦略の一環として

アメリカが日韓に制定させたものですね。

本来はこの諜報協定は日本と韓国の国家安全保障の

核であって、

そこにアメリカの戦略も絡みますから

実は韓国政府の一存で破棄できるものではない、

のです。

だからこの辺の政治力学を理解していれば

「ああ、ムンジェイン大統領はトランプ大統領と

背後でつながって、

その上で破棄したな」

と分かる。

ちなみにやはりアメリカのトランプ大統領（とキッシンジャー博士）

をメインとして世界は進んでますから

だから日本と同じくアメリカの属国である

ムンジェイン大統領だけでは

こんな重要な決定はできない、のですね。

だからやはりこれは GSOMIA の成立の過程を知れば

これはトランプが仕掛けてます。

それで今回、トランプ大統領が GSOMIA を破棄するように

韓国のムンジェイン大統領に背後で働きかけたでしょうが

これが可能になったのは

実はトランプ大統領が軍産官僚との戦いを制した

っていう 2018 年末の記事につながります。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**2018年12月31日のゆう PDF レポート**

**【トランプ大統領は2019年さらに「ハッスル」する**

**[http://fxgod.net/pdf/trump\\_2019year.pdf](http://fxgod.net/pdf/trump_2019year.pdf)**

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**もう既にトランプ大統領はシリアからの米軍撤退の流れを**

**作ったことで**

**また中間選挙で上院を制してますから**

**軍産複合体との戦いで勝利してます。**

トランプの独裁体制。

それで実はこの 日韓諜報協定の GSOMIA っていうのは

~~~~~

軍産複合体のもの、

~~~~~

なんですね。

だからトランプがムン大統領に破棄させた、

ってことです。

このムン大統領の GSOMIA 破棄は

このムン大統領も反軍産なので当然のものであって

それを批判してる日本のマスコミの正体は？

ってことになります。

そう、彼らのバックの正体は官僚機構であり、そして

軍産複合体です。

元々この日韓の諜報協定の GSOMIA っていうのは

アメリカの軍さんたちが日韓を傘下にして、

それでアメリカと日本と韓国で

対北朝鮮、対中国 対ロシアの冷戦体制をするための

組織なんです。

もろに冷戦構造を好む軍産官僚たちの組織なんです。

が、もう軍産官僚なんてのは 2018 年末に

トランプに負けましたから、

ここで一気に弱体化しております、

そこでトランプはムン大統領にそれを破棄させた

ってのが真相でしょう。

ちなみに最近は、

広告費を謎の場所から出しまくっている、

ユーチューブで「あなたにおススメ」にやたら出てくる、

以前に世界で大ヒットした PSY のカンナムスタイルを

ぱくったけどそれを一切言わずに

オリジナル曲ということで日本人を欺いて



紅白出場まで果たした

芸能人出身ユーチューバーが

日韓関係の本当の歴史を知らせないため

ユーチューブで無知な若者に

軍産側のプロパガンダしてますが

実際の日韓の歴史ってのを知る必要がありますよね。

元々この日韓諜報協定ってのは

1965年の日韓基本条約を元になっている。

終戦と朝鮮戦争の直後に、

韓国は旧宗主国である敗戦国の日本を嫌って、

そこで日本は元植民地から独立した韓国を嫌っていたけど

ここで

日本と韓国は 別々に対米従属したのですね。

この別々の対米従属で

日本も韓国もそれぞれ 属国なんだけど

別々に対米従属したわけだけど、

これをハブ&スポーク型の対米従属という。

それで冷戦状態ってのは軍産官僚たちにとっては

兵器も売れますし、

そこでリベート代も入るから「おいしい状態」

であったのだけど、

そこで 1963 年に 立派なケネディ大統領が冷戦をやめようとして

それで軍産はケネディを暗殺した。

ただこのケネディ暗殺ってのはアメリカの

本当の知識人たちからしたら、

「愛国者のケネディを暗殺しておって」

ということで本当に怒りがうずまいたのだけど

軍さんたちはそれに配慮して

冷戦体制を安上がりに運営する効率化をしなくては

いけなくなったと。

そこで 日本と韓国は別に上記の

ハブ&スポーク型の対米従属をさせていたんだけど、

そこで当時はまだ貧しく発展してなかった

韓国をてこ入れするカネを米国側は出資できなかった

わけですね。

そこで ケネディ暗殺で批判がアメリカ国内から

出てきて対処に困った軍産がどうしたか？

というところで既に高度経済成長に入っていた

日本が韓国にカネを出して支援する新体制を構築した

わけです。

それで 1965 年に外交関係を結ばせて、

日本が戦後保障の名目で韓国を経済支援する

これは「65 年体制」となったわけですね。

この辺に唯一日本で詳しい人は田中宇先生ですが

やはり日本人は彼の分析を読むべきだ。

騙されないために。

それでその後、1991 年にソ連なんかは崩壊したのだけど

そこで私たち日本人は嘘の歴史を教わっていて

そこで

「ソ連崩壊で冷戦は終わった」とか言うけど

嘘。

官僚たちが嘘を教科書に書かせている。

実際は 極東で冷戦構造は残っていたわけで

それが北朝鮮です。

ちなみに全ては カネの問題であるのだけど

そもそも 2001年の9 1 1テロ戦争ってのも

あれは 今までの北朝鮮の脅威を扇動してそこで

在韓、在日米軍を維持する旧来型の

極東アジアの冷戦構造を維持するのにカネがかかるから

出てきたものなんですね。

それでアメリカ国内ではこの反軍産の人らってのが

多いですが、

それは政治に詳しいアメリカ人と話したことある人は

分かるだろうけど

ここで軍産複合体は追い込まれていく流れで

「じゃあ 日本と韓国がアメリカの下で

安保協定を結んで、

そこで日韓が対米従属を基本としながらも

日韓が協力して、そこでアメリカの負担を減らしていき、

対米自立的にしていく」

ってことにしたわけですね。

これで軍産官僚たちは 米国内の反軍さんたちの

機嫌を取ったってことです。

これが本当の日韓の歴史でしょう。

が、官僚側とか軍産側でこのカネにまつわる話を

言われたら困る人たちが大勢いるから、

日本人は「故意に知らない状態」にさせられている。

ちなみにマレーシアのマハティールが

首都 KL でツインタワーの建設にあたって



日本と韓国の合作にしたのはこれは

マハティールがこの辺の歴史を良く分かってるんでしょう。

それでそんな流れで出てきたのが

GSOMIA の日韓諜報協定ですね。

だから後ろでこの日韓諜報協定の GSOMIA をやってるのは

アメリカに籍を置く軍産複合体だ。

が、この軍産官僚たちは例えば

ぶっちゃけ多国籍企業のグーグルとも癒着している。

だからどうも怪しいユーチューバー、

急に政治問題を語って 100 万登録とか行ってるユーチューバーは

気をつけたほうが良い。

明確的に軍産プロパガンダのユーチューバーだ。

元芸能人でそんなユーチューバーが増えてくるだろう。

彼らが影響力の低下したテレビプロパガンダの代わりに

ユーチューブで行っていく。

それでここで

「じゃあなぜトランプ大統領は

韓国ムンジェイン大統領に

GSOMIA 破棄をさせたか」

って話になるけど

これはやはりアメリカのトランプ大統領が

韓国をアメリカの傘下から切り離して、

それで北朝鮮との和解、連邦体制に移行させて

朝鮮半島を中国の傘下に押し込んで、

それで「在韓米軍を撤退させるため」

~~~~~

です。

それで最近「トランプがもう北朝鮮と友好関係を

結んでいてすぐにでも米朝国交正常化ができる状況

なのになぜ「寸止め」してるのか」

って疑問があるけど

それこそ トランプ大統領の親友である

金正恩が求めている経済制裁の部分的な緩和に

まだアメリカは手をつけていない。

それでこれはなぜか？というと、

どうもこれはやはり中国側に北朝鮮問題を解決させたい

と。

それでトランプとしては何度も書いてますが

やはり目的は

「アメリカの覇権体制を崩壊させること」

ですよね。

ここでアメリカの債券金融市場、それこそ

米国債とか米社債とかを扱う債券金融市場を

作ったバックってのが

イギリスの諜報機関たちで彼らがまた

同じく軍産官僚のバックにいるんだけど、

**トランプはこの覇権自体をぶち壊したい。**

すなわちアメリカも本当はイギリスの諜報機関の

属国であったのだけど、

これが日本人には知られていないけど

アメリカでも私と同じリバタリアン思想の人たちが

この軍産複合体、米国帝国覇権をぶち壊したいと

思っている。

そして彼らが支持して

(キッシンジャー博士も協調して)

生み出したのがトランプ大統領です。

それでトランプ戦略としては

金正恩氏と親密にして、そこで北朝鮮に対しての

戦略を軍産官僚たちに奪われることを防ぎつつ、

そして金正恩に対して 経済制裁緩和を「寸止め」することで

金正恩が

「アメリカがなかなか経済制裁解除をしてくれないから

トランプじゃなくて中国に頼むしかない」

と誘導してるわけですね。

それでおそらく金正恩も、まだ 30 代であるから

この辺を読めなかったろうけど最近理解したらしく

(おそらくトランプ政権が背後でシナリオを教えたでしょう)

そこで最近は

「アメリカが制裁解除してくれないなら

新しい道を進む」

ということを2019年に言ってます。

この新しい道、韓国語ですと セロウン（新しい）キル（道）

ですが

これは日本のマスコミたちは核兵器開発のことだ

と嘘ぶいてましたが

嘘であって

それは「アメリカじゃなくて中国に頼んでいく」

って話です。



それで今月の2019年9月2日に

中国の王毅外相が北を訪問しましたけども

ここで来年2019年の10月に金正恩の訪中が決定したわけです。

それでここで中国の王毅外相が

北朝鮮の首都ピョンヤンにて

「中国はこれから北朝鮮と協力していく！」

とやった。

そして日本も河野外相の活躍で

中国とは仲良し状態・・・

果てそのあと 日朝首脳会談につながるな～

ってのは分かりますよね。

それでこの中国の発言はどういうことか、っていうと

戦勝国の国連安保理ってのがあって

ここが全部重要なことは決めますが

ここで

「中国がアメリカの代わりに

北朝鮮のために制裁緩和を決定して

それを可決させてあげますよ」

って言う意味です。

だからその国連安保理の流れがこれから

起こる可能性が高まっている。

ちなみに自民党の政治家たちはこれを理解して

動いてるでしょう。

それでここで今までは北朝鮮は

「核兵器核兵器言ってくるけど

経済制裁解除しないと 核廃棄なんてしないよ、

俺たちは」

っていう感じだったけど

ここで北朝鮮も中国が経済制裁緩和に国連安保理で

動いてくれば、

核廃棄に動けます。

それでこれこそトランプ経営のすごいところで

まさにそこで「アメリカ帝国覇権を進めたいトランプ大統領」

の思惑とおり、

ここで北朝鮮問題の解決役は

アメリカではなく中国になっていく。

そこでムンジェイン大統領も今は反日を使って

それで自国の 対米従属官僚たちを一掃しようとしてますが

ここで一気に反日を使って北朝鮮との融和を進めていく。

そこで南北間の緊張が緩和されて、

そしたら???

そう

「在韓米軍撤退」になります。

~~~~~

まあだから安倍首相はこれを理解して

動いてるのが分かる。

それでおそらく鳩山元首相も安倍首相が

表向きは彼を批判するけど

実際は 官僚たちを追い込む 在韓米軍撤退

在日米軍撤退戦略で動いてるのを理解してるので

最近 鳩山元首相は 反韓発言に乗ってる

ってことですね。

だからムンジェイン大統領ってのも実際は

反軍さん官僚の立派な大統領であつたけども

私は彼の演説を見に行った数少ない日本人だけど

実際はこんな近くで写真撮れる民衆に近い

反軍さん大統領だ。

(写真) ムンジェインの写真。外国人でもここまで  
近づいて写真撮れる人

<http://yuhfx1.com/gazou/korea/2017/moonjeinchikai.JPG>



(写真) 韓国の若者に囲まれるムンジェイン。

<http://yuhfx1.com/gazou/korea/2017/moonjein16.JPG>



それで実際は

安倍が今 反韓国を貿易問題で

韓国と対立を装って、そこで



一気に北朝鮮、ロシアと距離を近づけるけど

そこでムンジェインも

安倍の「反韓の応援」を受けて

反日を隠れ蓑しながら

北朝鮮との融和を進めていく。

そこで 最近韓国国内で私は韓国人に聞くけど

多くの韓国人たちが北敵視のプロパガンダに乗っかってきて

しまってるけど

そこで韓国社会の矛先をかえて

日本との対立を作ることで

ムンジェインは一気に北朝鮮との融和を進めていくのでしょう。

それでこれを安倍首相や河野外相や

また茂木も、

それこそN国党の丸山議員も理解してるでしょうが

そこで一気に日本も反韓を使って

北朝鮮とロシアとの関係改善を図っていきたいでしょう。

もう既に中国との関係改善は落ち着いたから

次は北朝鮮とロシアだ。

それで、韓国はこれからアメリカの傘下から

中国の傘下に入るのだけど

**おそらく日本の場合は中国の覇権下には**

**入らないのですね。**

すなわち日本の場合はここで

アメリカ抜き of ISDS 条項も骨抜きにした

TPP11 なんかを進めてますが

そこで日本の場合は 他国と同じ、

それこそマレーシアがそうですが

**自国は自国で防衛するという体制になっていきます。**

このマレーシアの独立記念日の写真見れば

分かると思います。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDF【生戦車などの写真 52 枚】

マレーシアの植民地支配からの

「独立記念日セレモニ」へに行きました！

[http://fxgod.net/pdf/malay\\_independence.pdf](http://fxgod.net/pdf/malay_independence.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

それでこれからアメリカはというと

北朝鮮の問題が解決していき、

朝鮮半島が中国の傘下に入っていく、

そこで中国やロシアと ある程度

この政治状況が落ち着いたら

2020年代前半～中盤あたりに和解していきますよね。

それでおそらく、そのあたりに

アメリカと日本では大規模な金融バブル崩壊が

起こるのですが

もうそこでアメリカには頼れないとなりまして

ここで日本は中国やロシアと対立できる状態では

なくなります。

そこで中国も北朝鮮もロシアも日本にとっては

今までのような敵ではなくて

協調していく国になっていきますから、

そうなるとやっぱり「在日米軍いらないね」

となります。

田中宇先生はその時期を 2025 年あたりではないか

と書かれてますが

時期は前後しても日本でも在日米軍撤退の動きが

2020 年代本格的に議論になっていくわけです。

既にもうトランプが在韓米軍と在日米軍撤退したい

と言いまくってますが

これが本格的に現実化していく。

そこで日本はどうか？というと

「無自覚な、独立を求められる」

わけです。

今まで親の庇護にあった子供が

急に外に投げ出される感じですが

そこで日本は自前の安保戦略を持たないと

っていうことになる。

N 国党の丸山議員なんかは頭良いから

元々 経産省の人だからそこ分かって

発言してますね。

彼が本当にしたい議論ってのは

ロシアや韓国と戦争したいとかそんなものではなく、

「日本も自前の防衛を持たないとだめでしょう」

って話です。

彼はその方向で議論をしたいから

あんな挑発的な発言をする

と見破る必要があります。

が、頭が良すぎるため、周りに理解されない

というのが丸山議員ですから

ユーチューブなりで説明すればよいと私は思います。



それで日本は結局今はまあ 右の議員たちが

かなり 勇ましい発言をするけども

上記の流れが 2020 年代に起こってくるのは

ほぼ確実なので

日本はその頃には平和主義を表に出して

そして周辺の北朝鮮や韓国や中国やロシアと和解して

不可侵の安全保障の協約を結ぶという未来になりますよね。

それで日本国内の世論も結局そういった

世論になっていきます。

ということでこの辺もネタバレ的な話では

あるけど

分かっていると、その通り進んでいくので

見ていて分かりやすいと思います。

それでこの流れを見ると日本の官僚機構が

在日米軍撤退議論で追い込まれていくまで

まだ数年はかかるってのは分かることですね。

最近では日本の官僚機構がおそらく電通経由でしょうが

広告費立てて、元芸能人にユーチューバーさせて

政治問題で軍産側の誘導プロパガンダを計ろうとしてますが

いずれこれも 民衆に見破られる。

それで最近だと青汁王子の国税に対する

告発動画がありました

どうも見てると再生回数が増えます。

例えばあの国税の暴走を告発した動画は

18万リツイートされた時点で

4万とか6万再生しかなかった。

どうも軍産官僚たちの犬である

多国籍企業Googleのおかしさも

目立ちだしている。

日本ではまだ議論になっていないけど

この検索エンジンや動画サービスの

## 1 多国籍企業による

独占状態の問題は 2020 年代前半あたりには

語られだすでしょう、ようやく。

すでにもう欧州では問題になってきてる。

ということで軍産官僚たちも

極東アジアの情報工作において

相当資金を投じだして世論工作をいたしてますが

私たちは騙されず気づくべきときですね。

だから 反官僚の政治家たちによる

日韓プロレスの対立があるけど

これはうまく日韓で共に進んでるため、

いずれ在韓米軍撤退だとか

後は日本では 日朝首脳会談の空気が

形成されていくのではないかと

と分析できますね。

ということで実際の政治は上記のような次元で

動いてますので

その辺が分かると政治の流れが分かって

戦略を立てられるというものなので

自分で自立して考えることが大事ですね。

それでこの「自立」ってのは

上記の国防問題でも日本では焦点になるだろうし

また官僚たちが義務教育作って

そこで「会社に依存させる労働者サラリーマン」を

大量に日本で育成したけど

ここでも人々は気づきだして

「自立しないと」という流れになってくる。

これが個人事業主が増えてる本当の政治的な

ダイナミズムの意味です。

だからこれから 自分の国は自分で守りましょう

(けど侵略はしない)

とか、あとは自分自身で経済的に

自立しましょうってのは

大きな日本の合言葉となっていく。

彼ら官僚たちがだから この自立しましょう

ってメッセージで動いてるインフォ業界に対して

攻撃を加えるってのはだから本当は政治的な意味が

ある。

自立したい国民、

そして国民に自立させたくない、

一生大企業や国家に依存した状態で

独立心を奪いたい官僚たち、

この対立があるわけですね。

この辺が分かっていると全ての構図が

透けて、全て見えてきます。

それでは！

ゆう



追伸・・・だから以前に経産省が

「自分で稼ぐ」のインフォ出身の

ユーチューバーのヒカル君に

経産省主体で企画をさせたけど

これは軍産官僚と対立する

独立を志向する経産省官僚たちの

思想に沿ってるってこと。

全て上記のようなレベルで

政治や経済は動いているってことです。

ちなみに上記の流れを理解して初めて

「ああ、そうかだから、今回は

マスコミたちがやたら 日韓仲良くしようとか

珍しく言い出してるのか」

と分かりますね。

官僚としては政治家たちに日韓対立を演出させて

そこでその後ろで北朝鮮やロシアや中国の関係融和をされると

最終的に在日米軍撤退につながって

自分たちの権限の源泉がなくなるのを

危惧してるから

そこでマスコミにそれを報道させるわけです。

すなわち私ゆうも普段からこの数年

「アジア人同士戦わず、日韓仲良くね」と

書いてきてるけど

今回ばかりはそれを鳩山元首相と同じで言わないのは

官僚たちがこの日韓対立を嫌がってるのをよく

理解してるからです。

が、この流れを見ていればトランプ大統領は

圧倒的に政治技能が高いので

日韓の官僚たちは 2020 年代中盤あたりに

追い込まれていくんでしょう。

そこでなぜ N 国党が 2025 年代あたりを焦点に

動いてるのか、つてのも理解できるようになります。

全てこのようにつながってきます。

そしてこれから日本は

「自覚なき自立の時代」に入っていくから

そこで大企業なんかも崩れて行きますから

早めに最も大事な

経済的に自立することを

学ぶことは大事なんです。

すなわち 自分でネットで稼いで自立するぞ～

ってのは実は政治的なある種の新しいイデオロギーなんですね。

私ゆうはそれを支持してる人間だ、ということです。

それで最後に書くと

私を妄信しなくていいですから、

是非あなた自身で、私の記事や  
マスコミなんかの色々な記事を比較して

ご自身で考えてみてくださいね！

それがあなたの成長につながるはずなので。

では！

ゆう

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【裁量+EA（AI）自動売買で組み合わせ  
て運用していく新しい「負けないための」運用方法を学べる  
THE THIRD ザサードはこちらから】  
⇒ <http://the-third.net/tokuten/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆